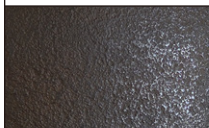


料金別納郵便



京釜師 三代 吉羽與兵衛 展

平成30年4月22日(日)~28日(土) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時(最終日28日は午後5時まで)

作家在廊日：会期中、全日在廊予定

■お呈茶のご案内

会期中、京都のお菓子和薄茶一服を差し上げますので、どうぞ、お出掛け下さい。

略歴	昭和43年	二代 與兵衛の長男として生まれる	本名 桓人
	昭和60年	先代、先々代のもと仕事場に入る	
	平成3年	京都芸術短期大学(芸術学部立体専攻)卒業	
	平成6年	先代に師事し家業釜師の修行に入る	
	平成20年	三代 與兵衛を襲名	京都、東京、岡山等、各地で襲名展を催す

春隣の寒い一日、京都・九条に釜師の與兵衛さんを訪ねました。点てて頂いた一服の美味しいお茶を頂き、二人で本展の作戦会議を開催しました。同じ年のよしみもあり、これからの釜や茶道にまつわる話も尽きませんでした。

彼が作る茶の湯釜の魅力は、その凛とした形と、なめらかな美しい肌合いではないでしょうか。ご案内の通り、铸物である釜は、時間をかけて、とても手間暇のかかる制作過程を重ねて完成しますが、與兵衛さんも、本展に出品する新作を精魂を込めて制作してくれています。

残念ながら、昨年、お父様である先代が身罷られました。ご立派にお父様の遺志を引き継ぎ、日々精進されているお姿は素晴らしいと思いますし、今の彼は、謙虚と自信の狭間に生きていらっしやるとも感じています。

さて、弊廊で三年ぶりとなる本展では、釜、瓶掛け、花入、器などの新作40点を発表いたします。茶会で席主を務める事を「釜をかける」という程、その昔、茶道具の中で釜はとても大切な位置にありました。しかしながら、昨今は釜への意識が昔に比べ薄まっている様にも思えます。そんな今だからこそ、再び、釜の持つ魅力を見つけれられてはいいかでしょう。どうぞご清覧頂ければ幸いです。

店主 安田尚史

柿付窑ギャラリー

KAKIDEN GALLERY

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階

TEL.03-3352-5118 mail : gallery@kakiden.com

http://www.kakiden.com/gallery



